

塩ビ管切断アタッチメント 300 取扱説明書

■はじめに

この取扱説明書はMCC塩ビ管切断アタッチメント300の基本的な操作と安全な取扱方法が記載してあります。

適用される品名

品名	品番	内容
塩ビ管切断アタッチメント300	VPA-300	塩ビ管切断アタッチメント300本体 (VPAC300) とダイヤモンドホイール (DW-105) のセット
塩ビ管切断アタッチメント300本体	VPAC300	塩ビ管切断アタッチメント300本体 (VPAC300) のみ

この取扱説明書は、塩ビ管切断アタッチメントを安全にお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を防ぐために守って頂きたい事項が記載されております。

お読みになった後は、ご使用される方が、いつでもお読みになれるように保管しておいてください。

わかり易くするための表示と図記号の意味は、次のようになっていますので、内容をよく理解してからお読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しております。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的傷害の発生が想定される内容を示しております。

なお、「⚠注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

いずれも、安全に関する重要な事項が記載されていますので、必ずお守りください。

■使用目的

硬質塩化ビニル管を切断するためのアタッチメントであり、ディスクグラインダに取り付けて使用します。

■各部の名称

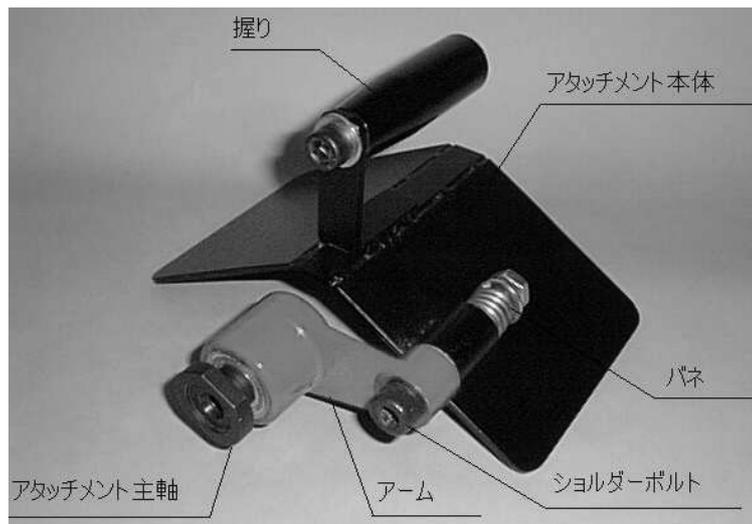


図1 各部の名称

■刃について

刃は指定の刃を使用してください。

品名	品番
ダイヤモンドホイール	DW-105

■仕様

①切断対象材

対象管	管サイズ	
	呼び	外径 (mm)
硬質塩化ビニル管 VP・VU	75～300	φ89～φ318
耐火二層管	75～150	
ボイド管	75～300	

※本製品の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

②取り付け可能ディスクグラインダ

100mmディスクグラインダ (主軸ネジ径M10 ピッチ1.5)

回転数 : 9000～12000rpm

メーカー : マキタ、日立、東芝、など

■安全上の注意

⚠警告

- ①使用するディスクグラインダのホイールカバーは必ず取りつけてください。
- ②保護メガネ・保護マスク等の保護具を着用し、正しい服装で作業をおこなってください。
- ③アタッチメント本体の脱着・刃の交換はディスクグラインダのスイッチを切り、プラグを電源からはずしておこなってください。
- ④回転中の刃には絶対に触れないでください。
- ⑤主軸、ワッシャの変形したディスクグラインダは使用しないでください。
- ⑥変形・破損した刃は使用しないでください。
- ⑦異常な回転ムラや振動を感じた時は絶対に使用しないでください。切断作業は自分の身体や他人に危険がないよう十分注意してください。
- ⑧アタッチメント本体を濡らさないでください。ベアリングが錆びて使用できなくなることがあります。使用前にアタッチメント主軸がスムーズに回転する事を必ず確認してください。スムーズに回転しない状態での使用は、ディスクグラインダやアタッチメント本体が振り回される事があり非常に危険ですので絶対にしないでください。
- ⑨ご使用のディスクグラインダの取扱説明書を必ず読み、指示に従ってください。

⚠注意

- ①この取扱説明書に記載された、使用目的及び仕様の範囲内で使用してください。改造したり、対象外のディスクグラインダに取り付けたり、対象材以外の切断にご使用になるとカッタの故障原因となるばかりか、事故を誘発する恐れがあります。
- ②刃は指定の刃を使用してください。
- ③切断の際、無理にこじると刃が破損することがありますのでご注意ください。
- ④アタッチメント本体の各部は常に点検を行い、損傷のある状態では使用しないでください。

■ディスクグラインダ取り付け状態図

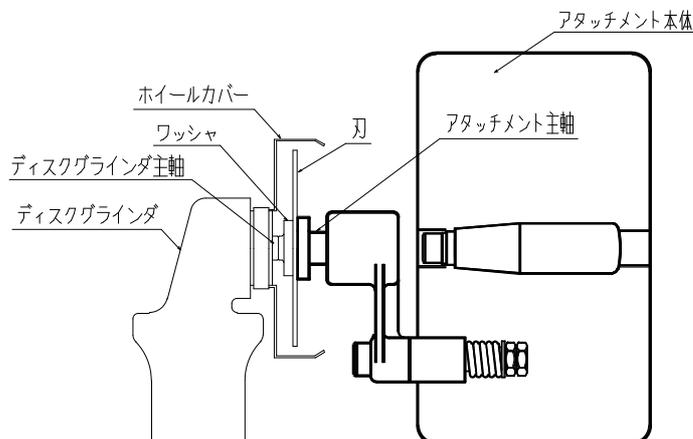


図 2

■アタッチメント取り付け方法

- ①ディスクグラインダのスイッチを切り、プラグを電源からはずしてください。
- ②ディスクグラインダ付属のロックナットは使用しません。(図3) ワッシャはφ20側(φ15の裏面側)を使用してください。刃(DW105)付属のリングは使用しません。
- ③ホイールカバーを図4の位置に回転させてください。
- ④ディスクグラインダに付属のワッシャとアタッチメント主軸で刃をはさむ様にスパナ(対辺30mm)又はモンキーレンチで確実に締め付けてください。(図5)
- ⑤取り付けした状態(図6)
- ⑥取り付け後に試運転をおこなって異常振動がないか確認してください。

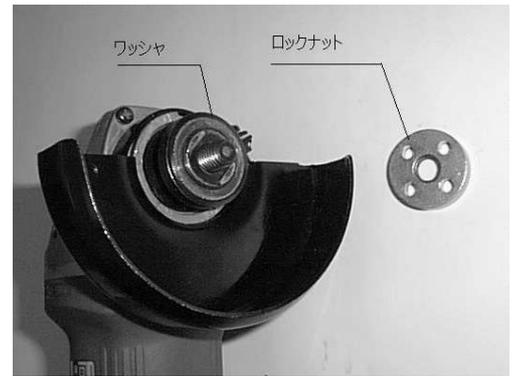


図3



図4

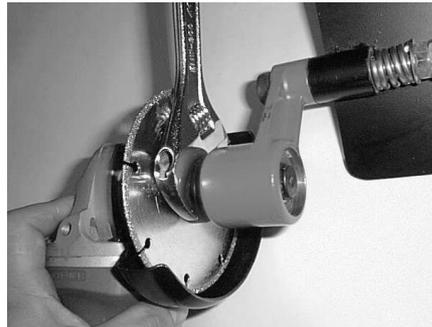


図5

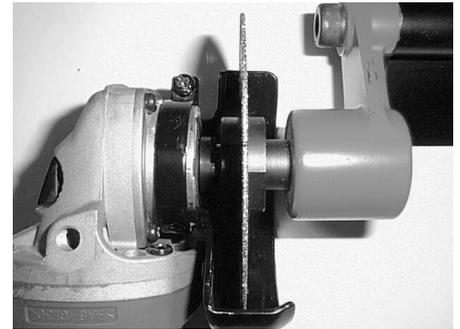


図6

■異常振動を感じたときは、以下の原因が考えられます。

- ①ワッシャ・刃・主軸の間にゴミがはさまっている。
対策：ホコリ・ゴミをきれいに除去取り付け直してください。
- ②刃が変形している。
対策：変形していない刃(指定の刃)を使用してください
- ③ワッシャ・ディスクグラインダ主軸が変形している。
対策：変形や芯振れしたグラインダは使用しないでください。



スーパーワッシャ

スーパーフランジ

図7

☆④傾いた状態(片利き)で、刃・アタッチメントを取り付けた。

対策：取り付けをやり直してください。

内部にゴムを内蔵したワッシャ(スーパーフランジ・スーパーワッシャ等 図7)を付属したディスクグラインダは、片利きしやすいので、以下の方法で取り付け直してください。

内部にゴムを内蔵したワッシャは主軸に対して刃が片利きした状態で取り付くことがあります。ディスクグラインダ単体で使用する時は刃の重量が軽いので振動は小さいですが、アタッチメント取り付け時は共振して異常振動となることがあります。

●取り付け直し方法

- (1) ディスクグラインダのスイッチを切り、プラグを電源からはずしてください。
- (2) アタッチメント・刃を取り外してください。
- (3) ディスクグラインダ主軸に対しワッシャ(スーパーフランジ)を約90度回転させてください。(図9)
- (4) 刃・アタッチメントを取り付け、再度試運転をおこなってください。
- (5) (1)～(4)の作業を異常振動がなくなるまで(1回～数回)おこなってください。
ワッシャ(スーパーフランジ)内部のゴムが平らな状態で取り付くと異常な振動がなくなります。



図8 スーパーフランジ内部

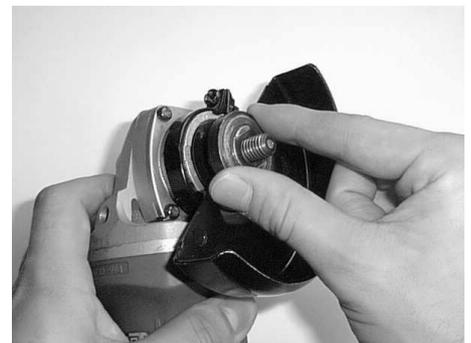


図9

■使用方法

- ・使用前（スイッチをONにする前）にアタッチメント主軸がスムーズに回転する事を必ず確認してください。
- ・異常な振動を感じた時は、ワッシャ・刃・アタッチメント主軸のホコリ・ゴミをきれいに除去し、刃を取り付け直して異常な振動がなくなるまで調整してください。

①切断するパイプの上にアタッチメント本体を乗せます。（図10）



図10

- ・ディスクグラインダのスイッチをONにする時は、右手でディスクグラインダをしっかり握り、左手でスイッチを操作してください。

②ディスクグラインダのスイッチをONにして、アタッチメント本体をパイプにしっかり押えつけながら、刃をパイプに切り込みます。（図11）



図11

③アタッチメント本体とディスクグラインダを手前に引き切断します。（図12、図13）アタッチメント主導で手前に引いてください。ディスクグラインダ主導で引くと真直ぐ切断できません。



図12

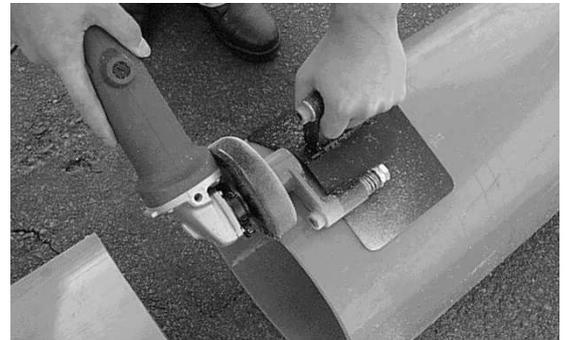


図13

株式会社 MCCコーポレーション

株式会社 松阪鉄工所

☎ (059)234-2454

<http://www.mccc corp. co. jp>